

まち 高浜の学校

夏季講座レポート



市では、生涯学習基本構想のもと、学びをとおした人づくり・地域づくりを進めています。地域の人で、いろいろな特技や専門分野をもった人(地域の達人)が「高浜の先生」となり、「高浜の学校」という場で、市内の子どもたちを中心に「まなびのプログラム」を提供することで、新たな「学びのネットワーク」を構築する取り組みを実践します。

どろメンコをつくってみよう

講師：かわら美術館 学芸員



8月17日、かわら美術館1階ロビーを会場に、“小さなワークショップ”を開催。「どろメンコ」は江戸時代の子どものおもちゃだったそうです。

今回の材料はどろではなく紙粘土を使い、参加した子どもたちは学芸員の指導のもと、道具を利用して楽しそうに粘土を伸ばしたりこねたり。粘土にメンコの型押しをして、ホットプレートで固めてできあがり。

完成したメンコをだいじそうに袋に入れる子どもや、メンコ同士をぶつけてさっそく遊ぶ子どもの姿が見られました。

当日参加で気軽に楽しめるよう展示会にあわせて開催している“小さなワークショップ”、今後も楽しみです。



ゆるカフェZAC「ブラジルフェスタ」

1日店長：梅野 エリカ メグミ さん



8月23日、いきいき広場にて「ゆるカフェ ZAC 第5弾」として開催。地域の達人の梅野さんが1日店長を務めました。

ブラジルの音楽を楽しみながら、9種類の菓子やおつまみと飲み物を販売。途中からあいにくの雷雨となり、客足もまばらになりましたが、来店した方からは「マテ茶って初めて飲んだけどおいしいね！くせになりそう。」「ブラジル料理ってどんなのかよくわからなかったけど、これで友だちに話せるよ。」といった声も聞こえました。

多文化への理解が、食やさまざまな切り口を通じて今後も広がっていくといいですね。



市公式ホームページ内「高浜市 生涯学習のひろば」や facebook ページでも「高浜の学校」の情報を公開

「高浜市 生涯学習のひろば」
QRコード



「高浜の学校」facebook ページ
QRコード



問合せ先 囲文化スポーツグループ ☎ 52-1111 (内線 330)